



苫小牧港管理組合

報道機関各位

平成30年5月7日
室蘭開発建設部 広報官

苫小牧港西港区汐見地区 屋根付岸壁（第1期）が完成

～全国の港湾で初めてとなる農水産物輸出促進を目的とした屋根付岸壁～

苫小牧港管理組合と室蘭開発建設部は、苫小牧港西港区汐見地区において整備を進めていた屋根付岸壁（第1期）工事が完成したことから、供用式典を開催いたします。

農水産物の輸出促進・輸出力強化を図るため、室蘭開発建設部では、平成29年度から苫小牧港西港区汐見地区に屋根付岸壁の整備を進めてきたところですが、このたび、全3棟の計画のうちの最初の1棟（第1期）が完成しました。農水産物の輸出促進を目的とした屋根付岸壁としては、全国の港湾において初めて完成するものとなります。

なお、本施設は、平成29年5月に、苫小牧港を含む道内の6港湾管理者が策定し、全国で初めて国土交通省の認定を受けた農水産物輸出促進計画に基づき、道内6港で推進している農水産物輸出促進基盤整備事業の一環として実施しています。

※苫小牧港の屋根付岸壁整備の概要は【別紙1】をご覧ください。

※農水産物輸出促進基盤整備事業、農水産物輸出促進計画（北海道）の概要は【別紙2】をご覧ください。

記

- 1 日 時 平成30年5月19日（土）10：30～ 供用式典（1時間程度）
- 2 場 所 苫小牧港西港区汐見地区屋根付岸壁内（苫小牧市汐見町1-1）
- 3 主 催 苫小牧港管理組合、室蘭開発建設部
- 4 そ の 他 ・取材を希望される場合は取材申込書【別紙3】にてお申し込みください。
・天候等の事情により、予告なく変更となる場合がありますのでご了承ください。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部

苫小牧港湾事務所 計画課長 山下 香 電話 0144-33-9112

築港課 上席築港専門官 富岡 直基 電話 0143-25-7048

室蘭開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>

苫小牧港管理組合 総務部 港湾振興室

港湾振興課長

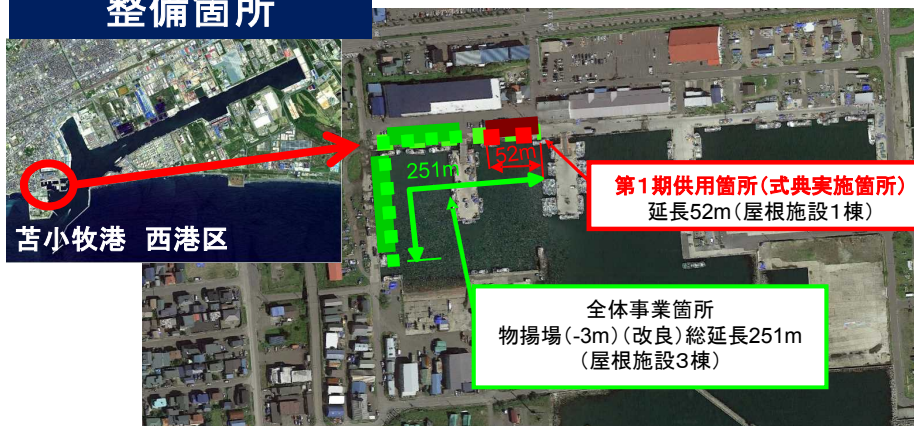
山崎 直人

電話 0144-34-5559



- 苫小牧港の水産物輸出額は全国第2位の258億円(平成29年)。苫小牧港はホッキ貝の漁獲量が全国第1位であり、スケトウダラ、サケ等の漁獲量は約8千トン(生産額約26億円)(平成28年度)。
- 平成29年5月、苫小牧港を含む道内の6港湾管理者らが策定した農水産物輸出促進計画が、全国で初めて国土交通省から認定。海外への輸出促進を図るため、全国初となる屋根付岸壁の工事に着手。

整備箇所



現況と対策

[課題] 暴風寒冷下の網外し作業
露天下での水産物の品質低下



[対策] 屋根付岸壁の整備



事業概要

事業費 3.1億円(第1期供用箇所)

事業期間 平成29年度(第1期)

施設名、延長

<第1期供用区間>

○物揚場(-3m) 延長52m(屋根施設 1棟)

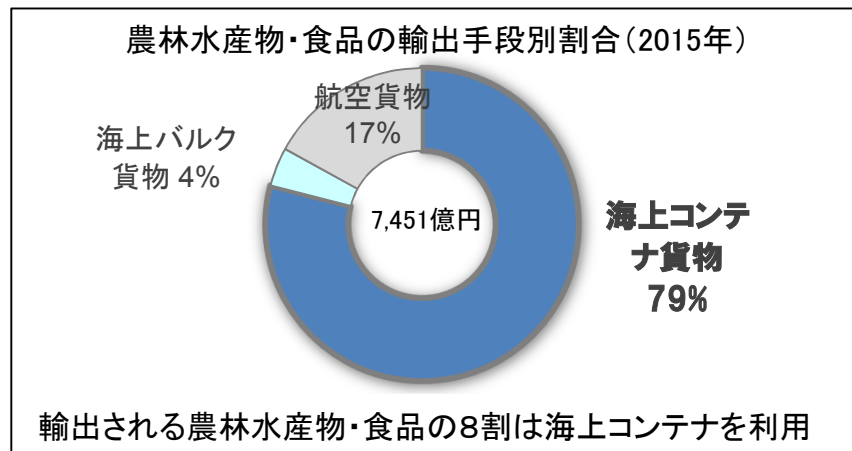
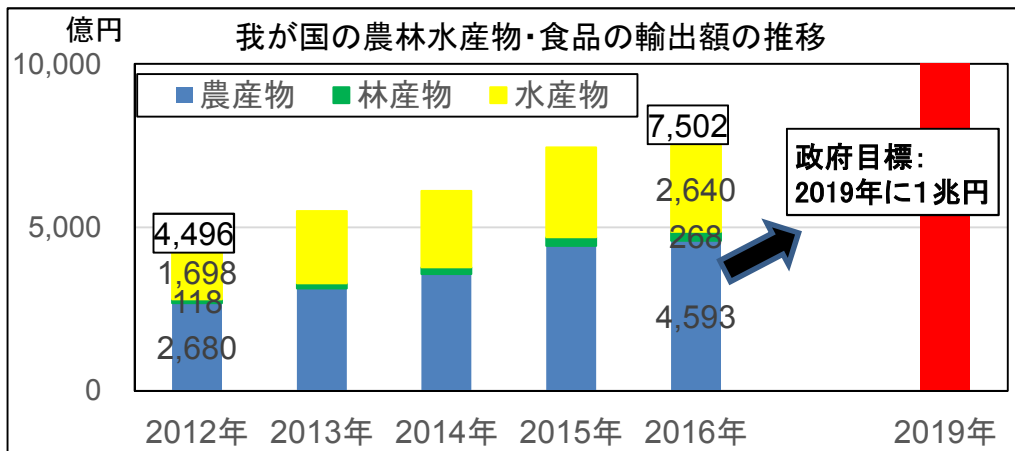
屋根付岸壁の整備効果

- カモメなどの鳥害や異物混入、日射等を防ぐことで水産物の品質確保
- 風を防ぐことで、船舶係留の安全性が向上
- 風や雪を防ぐことで、施設利用者の就労環境が改善
- (計画的な老朽化対策の実施)物揚場施設が延命化

高品質な水産物の効率的な流通体制の確保により
水産物の輸出拡大に貢献

農水産物輸出促進基盤整備事業の概要

○新たな輸出成長分野として見込まれる農水産物の輸出増加に対応するため、農水産物の輸出に戦略的に取り組む港湾において、農水産物の輸出促進に資する港湾施設の整備を支援。



出典:農林水産省資料、貿易統計、H25全国輸出入コンテナ貨物流動調査に基づき国土交通省港湾局作成

制度概要

■港湾管理者が農水産物の輸出促進のための行動計画を策定し、国土交通省が認定した場合に以下の基盤整備を支援

- ・ 輸出拠点となる港湾における小口貨物積替円滑化支援施設やリーファーコンテナ蔵置時の電源供給設備の整備
- ・ 水産業の集積する港湾における水産物の輸出競争力強化を図るために実施する屋根付岸壁等の整備

(例)水産物輸出のイメージ

水産業の集積する港湾
屋根付岸壁等



水産物の輸出競争力強化を図るための施設整備を支援

近隣港湾

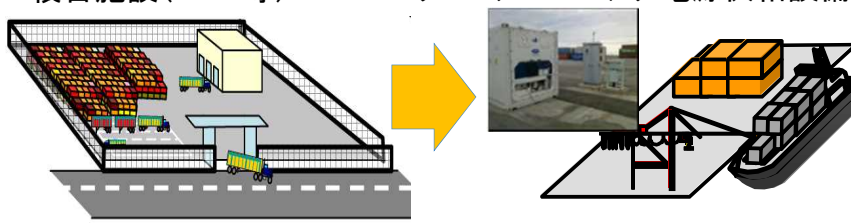
近隣漁港

小口貨物を集約

農水産物の輸出拠点となる港湾

積替施設(CFS等)

リーファーコンテナ電源供給設備



農水産物の輸出コンテナ増加に対応した施設整備を支援

海外へ輸出


農水産物輸出促進計画(北海道)の概要①

輸出促進計画の概要

屋根付岸壁の整備

連携水揚港湾
紋別港・根室港・増毛港・枝幸港・苫小牧港

屋根付き岸壁



連携水揚港湾における屋根付岸壁整備により、商品価値を向上させ、輸出競争力を強化

農産品

輸出販路**拡大**

魚価 **UP**

ブランドカ**UP**

輸出拠点港へ**集約**

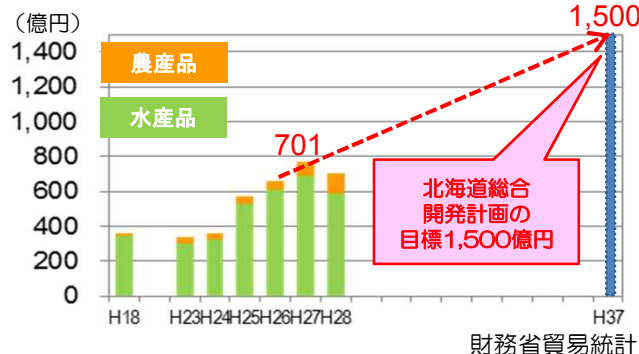
輸出環境の改善

輸出拠点港湾
石狩湾新港・苫小牧港



増加する道産農水産物の輸出需要に対応するため、輸出拠点港湾において貨物積替円滑化支援施設やリーファーコンテナ電源供給装置を整備し、輸出環境を改善

北海道からの農水産品輸出額の推移



海外へ輸出

政府目標達成へ貢献
2019年の農林水産物・食品の輸出額1兆円

本計画の対象とする農水産物

水産品 ほたて、さけ、さんま、たらなど

農産品 米、野菜、果物、製造食品 など

本計画の目標

輸出拠点港湾における目標値

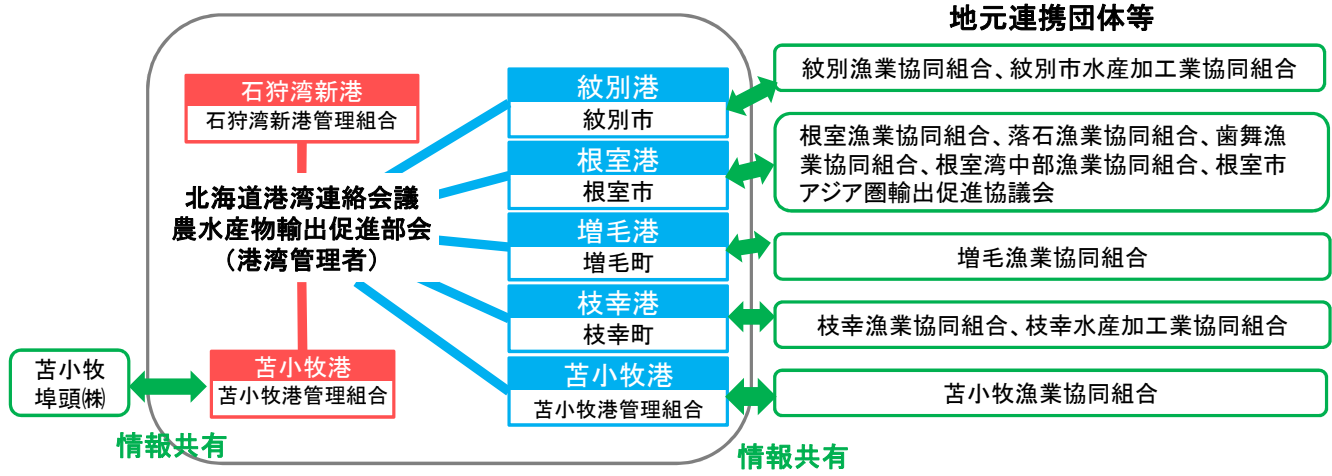
北海道総合開発計画による道産食品輸出額の目標算定方法に準じて設定

目標輸出額		
輸出拠点港湾	H26実績値	H37目標値
石狩湾新港	95億円	197億円
苫小牧港	329億円	707億円

連携水揚港湾における目標

- 輸出対象魚種の魚価について、過去10年平均の魚価以上となることを目指す。
- 輸出対象魚種の輸出量について、増加を目指す。

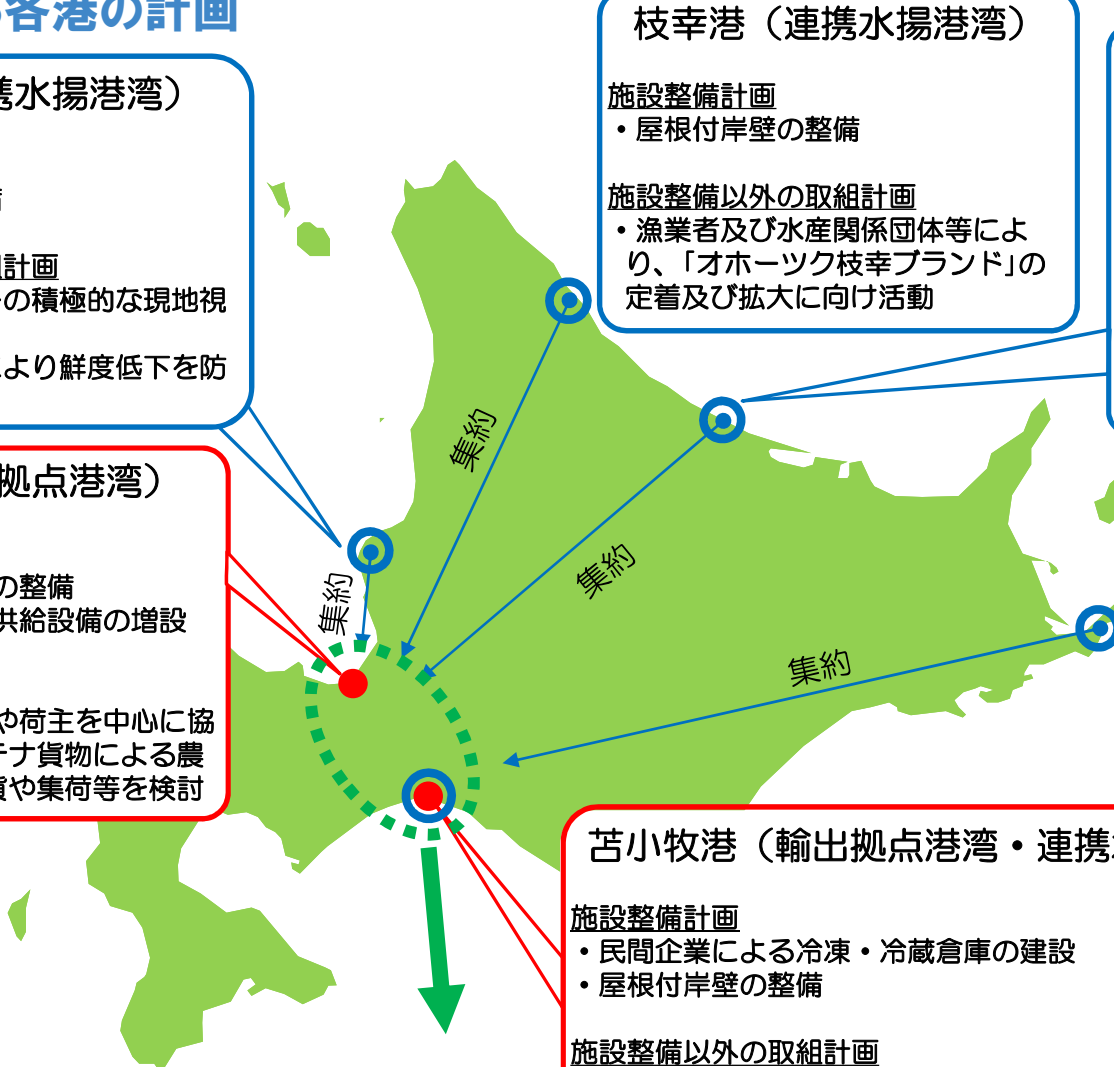
本計画の着実な推進を図るための体制



※ 各港湾管理者は、地元の漁業協同組合、農業協同組合、物流事業者、関係市町村の農林水産担当部局等との情報交換を行うものとする。

農水産物輸出促進計画(北海道)の概要②

本計画における各港の計画



増毛港 (連携水揚港湾)

施設整備計画

- 屋根付岸壁の整備

施設整備以外の取組計画

- 韓国等のパイヤーの積極的な現地視察受入
- 衛生管理の向上により鮮度低下を防ぐ各種取組

枝幸港 (連携水揚港湾)

施設整備計画

- 屋根付岸壁の整備

施設整備以外の取組計画

- 漁業者及び水産関係団体等により、「オホーツク枝幸ブランド」の定着及び拡大に向け活動

紋別港 (連携水揚港湾)

施設整備計画

- 屋根付岸壁の整備

施設整備以外の取組計画

- 「紋別港水産物輸出促進協議会」による輸出促進活動
- 紋別漁協による衛生機能向上への取組み
- 「浜の活力再生プラン」による紋別水産物のブランド化

石狩湾新港 (輸出拠点港湾)

施設整備計画

- 貨物積替円滑化支援施設の整備
- リーファーコンテナ電源供給設備の増設

施設整備以外の取組計画

- 港湾管理者、物流事業者や荷主を中心に協議会等を設置、外資コンテナ貨物による農水産物・食品の新たな創貨や集荷等を検討

根室港 (連携水揚港湾)

施設整備計画

- 屋根付岸壁の整備

施設整備以外の取組計画

- 「根室市アジア圏輸出促進協議会」による東南アジア地域等への冷凍さんまの販路拡大活動に取組む計画

苫小牧港 (輸出拠点港湾・連携水揚港湾)

施設整備計画

- 民間企業による冷凍・冷蔵倉庫の建設
- 屋根付岸壁の整備

施設整備以外の取組計画

- 「苫小牧港漁港区将来ビジョン21検討会」による、東南アジア向けの各種水産物の輸送実験
- 農産物の通年出荷に向けた取組
- 「フードビジネス・ロジスティクス・イノベーション推進協議会(仮称)」を設置し、新商品開発と輸出拡大に取組む



国際フィーダー船等により輸出

【別紙－３】

国土交通省北海道開発局

室蘭開発建設部 苫小牧港湾事務所 計画課長 山下 宛

申込先（FAX） 0144-33-7392

『苫小牧港西港区汐見地区屋根付岸壁（第1期）供用式典』

取材申込書

取材を希望される場合は、本申込書により、FAXにてお申込みください。

申込締切は、5月17日（木）です。

申込日：平成 年 月 日

会社名及び部署	
取材者名	
連絡先（TEL）	

※ご記入いただいた個人情報は、本式典以外の目的には使用いたしません。